

2021年9月6日

各位

会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野崎秀則
(JASDAQ・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森田信彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ シンポジウム『「複合災害（水災害×地震災害）に対する事前復興の取組み」 について』が開催されました

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、令和3年9月2日（木）に日本危機管理防災学会主催のオンラインシンポジウム『「複合災害（水災害×地震災害）に対する事前復興の取組み」について』が開催され、事務局を務めました。

自治体職員や防災に携わる方々を中心として、定員300名を超える方にご参加頂き、複合災害やそれに対する事前の取組みへの意識の高さが確認されました。

【シンポジウムの概要】

■開催趣旨

本シンポジウムは、迫りくる首都直下地震とともに、激甚化・頻発化する水災害との同時発生による複合災害を視野に入れた「事前復興」のあり方を共有しました。また、流域治水のみならず、流域を複合災害に備える防災単位と捉え、地震防災にも広域で備える「流域防災」の可能性について、多面的に話題提供を行いました。これらを踏まえて、複合災害に対する事前防災と、その目標像としての事前復興について、知識を高めることを目的として、開催いたしました。

■シンポジウム内容

市川宏雄 日本危機管理防災学会会長による開会挨拶の後、第Ⅰ部『水災にも震災にも強い防災まちづくりと事前復興の可能性―葛飾区―』では、2名の方から報告がありました。

・報告①『葛飾区における二つの防災まちづくり（地震・水害）について』 情野正彦 葛飾区都市整備部部長

・報告②『トータルに備える「防災【も】まちづくり」』

加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授・東京大学社会科学研究所特任教授

次に第Ⅱ部『「流域治水」から水災・震災に備える「流域防災」への展開』では、2名の方から報告がありました。

・報告③『流域治水による持続可能な首都東京のまちづくり』

早川潤 国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所所長

・報告④『水害に備える流域治水から複合災害に備える流域防災への展開』 中林一樹 東京都立大学名誉教授

そして第Ⅲ部では、中林一樹 東京都立大学名誉教授がコーディネーター兼パネリストとして、4名の報告者がパネリストとなり、①論点1：複合災害に備える「複眼的事前防災」の可能性、②論点2：複合災害に備える「流域防災」の課題と可能性、③論点3：複眼的都市防災と流域防災による「事前復興」の可能性について、議論が行われました。

コーディネーターの中林一樹 東京都立大学名誉教授より、複合災害時代に備える「事前防災」、「流域防災」、「事前復興」の展望について、複眼的な“防災の目”を皆が持つことで、複合災害にも負けない流域防災の取組みが可能だろうと総括されました。

最後に、同社代表取締役社長 野崎秀則の挨拶で閉会いたしました。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山

【シンポジウムの様子】

■第Ⅰ部『水災にも震災にも強い防災まちづくりと事前復興の可能性—葛飾区—』



報告①: 情野正彦 葛飾区都市整備部部长



報告②: 加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授・
東京大学社会科学研究所特任教授

■第Ⅱ部『「流域治水」から水災・震災に備える「流域防災」への展開』



報告③: 早川潤 国土交通省関東地方整備局
荒川下流河川事務所所長

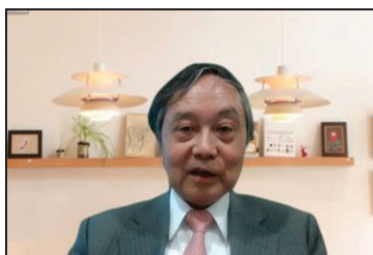


報告④: 中林一樹 東京都立大学名誉教授

■第Ⅲ部『全体討論』



パネルディスカッション



開会挨拶
市川宏雄
日本危機管理防災学会会長



閉会挨拶
野崎秀則 株式会社オリエンタル
コンサルタンツ 代表取締役社長



総合司会
中尾毅 株式会社オリエンタル
コンサルタンツ 執行役員
防災事業部長



写真提供:国土交通省関東地方整備局

主催:日本危機管理防災学会 事務局:株式会社オリエンタルコンサルタンツ

「複合災害(水災害×地震災害)に対する 事前復興の取組み」について

シンポジウム 第9回首都防災ウィーク



写真提供:神戸市



本シンポジウムは、迫りくる首都直下地震とともに、激甚化・頻発化する水災害との同時発生による複合災害を視野に入れた「事前復興」のあり方を共有します。また、流域治水のみならず、流域を複合災害に備える防災単位と捉え、地震防災にも広域で備える「流域防災」の可能性について、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の取組みを含め、多面的に話題提供を行います。そして、複合災害に対する事前防災と、その目標像としての事前復興について、知識を高めることを目的としています。

2021 14:00~17:00

9/2 木

【参加無料/定員300名】
申込不要・先着順

zoom「みらくルTV」での開催です。
下記URLよりご参加ください。



みらくルTVスタジオ スタジオパスワード:39
<https://us02web.zoom.us/j/3782787584>

開催内容

- 14:00~ 開催挨拶 市川 宏雄
- 14:02~ 趣旨説明 中林 一樹
- 14:05~ I部 水災にも震災にも強い防災まちづくりと事前復興の可能性—葛飾区—
- 14:05~ 情野 正彦 「葛飾区における二つの防災まちづくり(地震・水害)について」
- 14:35~ 加藤 孝明 「トータルに備える『防災【も】まちづくり』」
- 14:35~ II部 「流域治水」から水災・震災に備える「流域防災」への展開
- 15:05~ 早川 潤 「流域治水による持続可能な首都東京のまちづくり」
- 15:35~ 中林 一樹 「水害に備える流域治水から複合災害に備える流域防災への展開」
- 16:05~ III部 全体討論
- 16:05~ 複合災害時代に備える「事前防災」、「流域防災」、「事前復興」の展望
- 16:05~ コーディネーター兼パネリスト:中林 一樹
- 16:05~ パネリスト:加藤 孝明、早川 潤、情野 正彦
- 16:55~ 閉会挨拶 野崎 秀則



報告・コーディネーター
・パネリスト
なかばやし いづき
中林 一樹
東京都立大学
名誉教授



報告・パネリスト
はやかわ じゅん
早川 潤
国土交通省
関東地方整備局
荒川下流河川事務所
所長



報告・パネリスト
かとう たかあき
加藤 孝明
東京大学生産技術
研究所教授/
東京大学社会科学
研究所特任教授



報告・パネリスト
せいの まさひこ
情野 正彦
葛飾区役所
都市整備部長



開会挨拶
いちかわ ひろお
市川 宏雄
日本危機管理防災学会
会長



閉会挨拶
のざき ひでのり
野崎 秀則
㈱オリエンタル
コンサルタンツ
代表取締役社長

■ みらくルTV事務局 ✉ koenado@googlegroups.com

■ 日本危機管理防災学会事務局 ✉ crisishp@meiji.ac.jp ■ オリエンタルコンサルタンツ事務局 ✉ bosai_sympo2021@oriconsul.com

【当シンポジウムは第9回首都防災ウィーク(主催:首都防災ウィーク実行委員会 代表:中林一樹/東京都立大学名誉教授)の一環です】

※首都防災ウィークは、例年、東京都横網町公園、東京都慰霊堂において、関東大震災のあった9月1日を中心に開催されています。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、web開催(みらくルTV)となりました。